



CARL HANSEN & SØN

カール・ハンセン&サン

**ポール・ケアホルムの代表作
「PK1 チェア」「PK52 デスク」
ふたつの傑作が共に迎える誕生70周年**



1908年創業 デンマーク王室御用達家具メーカー カール・ハンセン&サン（Carl Hansen & Søn）が展開する、建築家 ポール・ケアホルムによる「PK1 チェア」と「PK52 デスク（PK52 プロフェッサーデスクおよび PK52A スチューデントデスク）」が、今年で誕生70周年を迎えます。

形状、素材、そしてクラフトマンシップに対する妥協のない姿勢は、デンマーク・モダン・ムーブメントの成功に大きく貢献しました。

1955年に彼がデザインした「PK1 チェア」とは、いずれも時代を超えて愛され続ける名作となっています。

「PK1 チェア」の妥協のないデザイン

「PK1 チェア」は、ポール・ケアホルムが初めて手掛けたダイニングチェアです。軽やかでエレガントなフォルムは、彼のデザインに対する妥協なき姿勢を見事に体現しています。装飾を排し、上質な素材と卓越したクラフトマンシップの中に美を見出したケアホルムは、芸術的なアプローチを持ちながらも、素材そのものの魅力に耳を傾け、それを最大限に引き出すことを重視しました。

一見シンプルに見える「PK1 チェア」ですが、その製造過程は非常に複雑です。特に編み部分の作業は難しく、座面と背もたれを作るために180メートルものペーパーコードが使われ、熟練した職人でも約15時間を要します。表から見ても裏から見ても美しい複雑な編み方は、籐を使ったケアホルムのオリジナル作品にヒントを得ながら、「PK1 チェア」専用特別に考案されたものです。

「PK1 チェア」は最大5脚のスタッキングが可能で、ご自宅はもちろん公共の場でもお使いいただけます。

「PK52 プロフェッサーデスク」「PK52A スチューデントデスク」

1955年、ポール・ケアホルムは、自身がかつて学び、後に講師や教授も務めた王立デンマーク美術アカデミーのために、「PK52 プロフェッサーデスク（教授用デスク）」と「PK52A スチューデントデスク（学生用デスク）」をデザインしました。

キャビネット職人としての豊かな経験をいかし、鋼と木材の卓越した技術を用いて革新的なテーブル構造を生み出しています。

天板はリバーシブル仕様で、無垢のオーク材を使用した引き出しモジュールが付属しています。

また、この天板は、フェールル（接合部）の上に軽やかに浮かび、スチールフレームと一体となりポール・ケアホルムのデザインスタイルを象徴する軽快さと工業的な厳格さが息づいています。

どちらのデスクもダイニングテーブルとして使用が可能で、「PK1 チェア」を美しく引き立てます。2016年にカール・ハンセン＆サンのコレクションに加わりました。

カール・ハンセン＆サン CEO /3世代目オーナー クヌード・エリック・ハンセンのコメント

「機能性と美しさを軽やかでエレガントに融合させるケアホルムは、私たちのデザイナーファミリーの大切な一員です。彼の初の椅子デザインと厳格なデスクの両方が、私たちのコレクションに加わっていることを心から誇りに思います。」



製品情報

製品名	PK1 チェア PK1 Chair
参考小売価格	95,700円 (税込) より
サイズ (cm)	座面高 47、奥行き 51.5、幅 50.5
素材	フレーム：ブラック粉体塗装スチールまたは艶消しステンレススチール 座面：FSC®認証ペーパーコード (FSC C135991)

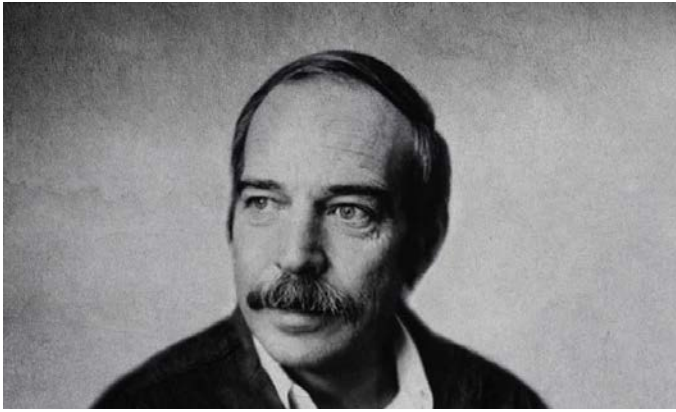
製品名	PK52
参考小売価格	PK52A スチューデントデスク：531,300円 (税込) より PK52 プロフェッサーデスク：663,300円 (税込) より
サイズ (cm)	PK52A スチューデントデスク：座面高 72、奥行き 85、幅 141.5 PK52A プロフェッサーデスク：座面高 72、奥行き 85、幅 186.5
素材	フレーム：ブラック粉体塗装スチール 座面：FSC®認証オーク材 (FSC C135991)

高解像度画像はこちらからダウンロードいただけます。

<https://carlhansen.presscloud.com/digitalshowroom/#/selection/404807963316277>



POUL KJÆRHOLM（ポール・ケアホルム）プロフィール (1929-1980)



妥協のない品質と素材など、ポール・ケアホルム (1929-1980)はこうしたデンマーク家具の伝統を根底にあのモダンなフォルムを生み出していきました。家具デザイナーとしてのキャリアが比較的短かったものの、デンマークばかりか国外の影響をも受けたクラフトマンシップ溢れるデザインで、死後も世界的なデザイナーとして確固たる地位を築いています。

スチール、皮革、ガラスなどを素材に用いた、機能的な家具デザインでよく知られるケアホルム。しかし、家具への関りは家具職人として修業からはじまりました。

その後、コペンハーゲンのデンマーク王立芸術アカデミーに学び、1952年に卒業。1955年から王立芸術アカデミーで教鞭を取り、1976年にはオーレ・ヴァンシャーに代わり教授に任命されています。ケアホルムは他界する1980年まで王立芸術アカデミーでの教鞭を続け、アカデミーばかりかデザイン界全体に大きな影響を与えています。デザイナーとして、そして教育者として、ケアホルムは、コア・クリント同様、機能性と無駄をそぎ落とした簡潔なフォルムを生涯支持してきました。

一時的な流行や気まぐれに左右されることなく、丹念に素材と独特のフォルムを追求したケアホルム。彼のデザインには、ヘリット・リートフェルト、ミース・ファン・デル・ローエ、チャールズ・イームズなど、国際的な巨匠デザイナーの影響も見るができます。

第二次世界戦後、ケアホルムは、デニッシュモダン独特のオーガニックな丸みのあるフォルムと一線を画す、家具を発表していきます。

また、工業化が進む中、職人が作った製品に勝る質の高いものを生産しなければ、デンマークの工業化は進まないと感じたケアホルム。伝統と革新を結びつける新しい方法を模索しました。

ポール・ケアホルムの家具は現在、ニューヨークのMOMAをはじめ世界各地の美術館に展示されているほか、Lunning Award (1958年)、Eckersberg Medal (1960年)、そして数回に渡り受賞したデンマークのID Prizesなど数多くの賞に輝いています。

より詳細なプロフィールは下記よりご覧いただけます。

https://presscloud.com/file/23/239691324852146/JP_Poul_Kjaerholm_designer_profile.pdf

プレス関係のお問合せは下記までお願いいたします。

カール・ハンセン&サン ジャパン株式会社

Head of Marketing & Communications, Japan マーケティング・コミュニケーション部門責任者

阿部理歩 AYAHO ABE MAIL : ayab@carlhansen.jp

カール・ハンセン&サン ジャパン PR SUPPORT

株式会社ハウ MAIL : chs_pr@how-pr.co.jp TEL : 03-5414-6405

製品に関するメディア掲載時のクレジットは下記記載をお願いいたします。

カール・ハンセン&サン 東京本店/カール・ハンセン&サン大阪 <https://www.carlhansen.com>

もしくは

カール・ハンセン&サン 東京本店 TEL : 03-6455-5522